

令和3年度まちづくり懇話会 事前意見回答一覧

令和3年9月30日時点

分野：産業団体1（商工・観光・建設）

テーマ：コロナ禍における現状と課題、今後の対応について

No.	題名	意見内容	回答内容	担当課
1	全体（事業一覧）及び各事業	各事業の完了予定年月と、進捗状況を一覧表に載せてください。 また、完了した事業がある場合は、その結果と考察を追記してください。	配布した「事業一覧」の事業について、完了予定年月、事業経過等を追記し、配布いたします。	

令和3年度まちづくり懇話会 事前意見回答一覧

令和3年9月30日時点
分野：医療介護福祉事業所

テーマ：コロナ禍における現状と課題、今後の対応について

No.	題名	意見内容	回答内容	担当課
1	感染予防対策について	感染流行地域へ家族に会いに行った後の職員へのPCR検査の実施をして頂き、陰性の確認後勤務可能となりました。		
2	感染予防対策について	新規の入所（短期入所）へのPCR検査を実施して頂き、安心して利用開始しております。		
3	感染予防対策について	新規採用職員に対するPCR検査の検討をお願いしたい。	新規であっても、当該職員が2週間待機の対象となる場合は既存事業を適用することができます。	高齢あんしん課
4	感染予防対策について	PCR検査の期間延長の検討をお願いしたい。	状況を見ながら必要に応じて事業費の確保に努めます。	高齢あんしん課
5	PCR検査体制の拡充について	緊急事態宣言とまん延防止等重点措置について全面解除が決定し、当面、行動制限は段階緩和と報じられている。 今後地域ごとの詳細周知が出されるものと思っていますが、全面解除により広域地域間の人流が活発になることが予想される。 ワクチン接種が進み一定の安心感はあるものの、感染が続いているので、早期の感染発見のためにPCR検査体制の拡充が重要と考えます。 現在江差町におけるPCR検査については、一定の規制の中で実施されておりますが、この枠組みを拡充し「地域外来・検査センター」的な役割を担う機関に体制整備出来ればと願っております。 新型コロナウイルス感染の終息にはまだまだ長期間を要するとの世界的見方と聞いております。 検査受診規制を緩和して往来・帰省される方、地域住民が随時検査受診できる体制が出来れば地域の安心安全が増すことになります。 江差町単独では難しい問題と考えておりますが、機会を得て道への働きかけ等を重ね実現出来ればと願っております。	PCR検査は、検体を取ったその日の陽性・陰性を検査するもので、検査をするタイミングによってはウイルス量が少なく本当は陽性なのに陰性の結果が出てしまう「偽陰性」もありますので、感染予防対策と症状が出た時の早期受診が重要と考えております。 しかしながら、急な用事で感染流行地へ行った、帰省した等の場合は、「感染していて同居家族に移したらどうしよう。検査を受けて安心したい」という気持ちになるのも理解できます。 検査体制整備には、検査機器だけでなく、医師や看護師、検査技師などの医療スタッフも必要となりますので、ハードルが高いものと考えておりますので、それに代わる支援がないか、他市町村の事例を参考に検討しているところで	健康推進課 高齢あんしん課

令和3年度まちづくり懇話会 事前意見回答一覧

令和3年9月30日時点

分野：教育団体

テーマ：コロナ禍における現状と課題、今後の対応について

No.	題名	意見内容	回答内容	担当課
1	学校教育について①	昨年中止となった学習発表会を今年は様々な工夫をして開催できる。また来年以降についての改善点など。	各学校においては、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルなどに基づき、日々、感染予防の徹底と学習の保障に取組みを進めておりますが、道内及び地域の感染状況等を踏まえながら、可能な範囲でコロナ禍前の学校生活に近付けることが必要と考えております。	学校教育課
2	学校教育について②	コロナ禍が収まった後の子供たちの日常生活におけるマスク着用について。		学校教育課
3	地域芸能、文化について①	お祭りは来年開催されて3年間の空白期間があります。太鼓や笛などの継承が各町内で上手く行えるか。	新型コロナウイルス感染症の影響により、2年連続の中止となっており、どこの町内も懸念されていることかと思えます。継承が上手く行えない状況を手助けできるような取り組みを姥神大神宮祭典協賛実行委員会や観光協会と協議していきたい。	
4	地域芸能、文化について②	各種イベントがなくなり保護者間の繋がりも希薄となっております。今後の取り組みなど。	各種イベント等、感染防止のため中止が続いているなか、地域における各団体等においては感染防止対策を講じていただきながら活動を続けており、これらの成果が発揮できる取り組みについて、感染状況や各種ガイドラインに基づきながら検討をしていきたい。	社会教育課
5	子供達の感染予防対策について	感染予防対策にて中学校では冬期に窓を開けて換気を良くして勉強等に取り組んでいたようですが、暖房設備等のキャパに限界があり凍えての勉強では生徒達の負担が大きいものと思われます。（女子生徒は膝掛けのみ使用許可、男子生徒は学生服のまま）今期も同様の対応となるものと推測されますので、冬期に暖房器具追加又は飛沫感染防止の観点から空気清浄機等の環境整備の検討を願います。	校舎の状況等に応じて、暖房器具の増設を検討しておりますが、膝掛けなどの使用について柔軟に対応できるよう学校と協議を進めます。また、空気清浄機については、学校の要望に応じて昨年来、順次整備を進めている状況となっております。	学校教育課

令和3年度まちづくり懇話会 事前意見回答一覧

令和3年9月30日時点
分野：町内会及び自治会

テーマ：コロナ禍における現状と課題、今後の対応について

No.	題名	意見内容	回答内容	担当課
1	ワクチン接種について	2回接種した人の為、接種完了証明書の配布をしてほしい。	ワクチン2回目の接種後に、接種会場で「接種済証」を発行いたしました。紛失した場合は再発行できますので、健康推進係にご連絡ください。 また、海外渡航時に活用する接種証明書は申請いただければ役場で発行できますので、必要な場合は健康推進係にご連絡ください。	健康推進課
2	ワクチン接種対策について	第1回ワクチン接種申し込みの際、電話を何回もかけてやっと申し込みが受け付けされたので、来年第3回目のワクチン接種をやる時は役場で対応してもらいたい。	ワクチン申込時はコールセンターに全然つながらず、高齢者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。対応として「コールセンターの受付時間延長」「回線の増設」「接種日程の追加」を行い、65歳以上の方の接種率は1回目が92.5%、2回目が90.3%となっています。 追加接種（3回目接種）ですが、国から「追加接種は必要」「接種間隔は2回目接種から8カ月以後」との方針が出され、64歳以下の2回目の集団接種が終わっていない中で、追加接種の準備に取り組む状況となります。 ご意見の「予約の方法」ですが、「電話予約に頼らない方法はないか」「高齢者の皆さんに負担がかからない方法はないか」など、皆様からのご意見や他市町村の事例を参考に検討して参ります。	健康推進課
3	3回目のワクチン接種について	来年3回目のワクチンを接種するとの報道があります。 もしそうなった場合、前は「予約の電話がなかなかつながらなかった」と言う声が多くありましたので、この次はそのようなことがないように、接種券を発送するときに、いくつかのグループに分けて順次発送するとか、何かいい方法を検討してほしい。	NO.2と同じ	健康推進課
4	コロナワクチン接種予約システムの見直しについて	報道等によると、第3回目のコロナワクチン接種が年明け後にも予定されているようですが第1回目の予約システムでは、朝から晩まで電話し続けても繋がらず、皆さんえらい苦勞をされ、不満があらわになっていました。解消策として、予約日を地域ごとに設定し、その日都合の悪い方にはフリーの日を設けるとか、効率的な予約システムを構築し、予約の負担を少しでも軽減して頂きたい。	NO.2と同じ	健康推進課
5	PCR検査について	よくPCR検査と言う言葉を耳にしますが、具体的にどのような場合その検査を受診できるのかよくわかりません。 何か症状がないと受診できないのか、それとも症状が無くても安心のために受診できるのか、また受診するときの手続きがよくわかりません。	PCR検査を受けることができるのは、大きく分けると3つになります。1つ目は、発熱などの症状があり発熱外来等で医療・診断として行う場合、2つ目は新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者になり行政検査として行う場合、3つ目は海外渡航のために陰性証明書が必要等、自費で検査を行う場合です。ご意見の「安心のため」はこの3つ目にあたります。自費での検査を希望される場合は、自費検査を行っている医療機関に直接電話をし、予約を行うことになります。	健康推進課 高齢あんしん課

6	希望もてるまちづくりについて	コロナ感染対策をきっかけに在宅勤務、テレワーク等社会の変革が起きている中で地域のインフラ整備の遅れが明確です。次世代が生活基盤を築く希望をもてるようなインフラ整備の推進をお願いしたい。	町内の光ファイバーについては、現在、市街地一部と北部地区が未整備地区となっている状況です。 このため、昨年度国の第2次補正予算に組み込まれた「高度無線環境整備推進事業」に申請し、決定となったところです。令和3年度中にNTTによる工事が終了する予定となっており、令和4年度から学校教育だけではなく、テレワーク、遠隔医療などいろいろなオンラインの活用が可能となり、地域住民の生活環境の向上につながると考えております。	総務課
7	公共施設のあり方について	コロナ禍での集会施設、公園等の利用状況を点検し、公共施設のより有効な活用の為の管理運営をお願いしたい。	集会施設については、3密を回避していただくことや換気をしていただくことなどの感染防止対策を講じながら利用されるよう要請しているところであり、緊急事態宣言が解除となった現在も再拡大が起きて第6波とならないよう当面は引き続き感染防止対策の取り組みをしていただきながら利用していただくこととしています。 感染防止対策を講じながらの利用は様々な制約もあることかと思いますが、新型コロナウイルス感染症をしっかりと収束させるためでありますのでご理解とご協力をお願いします。 公園については、戸外ということもあって3密の状態になりにくいことから、北海道や町がお願いしているマスクの着用など外出する際の一般的な取り組みをしていただくこととしており、特段の規制などはしていませんが、引き続き安全に利用できるよう遊具等を点検し維持管理に努めていきたいと考えています。	財政課
8	避難所運営について	江差町避難所運営マニュアルが災害時に役立つためにも、町内会・自治会と情報共有・意見交換・訓練の場を設けること。コロナ対応を考えれば、早急に検討する必要がある。	避難所運営マニュアルも含め、昨年から整備を進めている避難所における新型コロナウイルス感染症対策備蓄品の使用方法を含めた避難所運営訓練（厳冬期）を北海道のサポートを受けながら12月以降に実施する予定です。参集範囲は、避難所運営に関わる町職員のほか、町内会・自治会・自主防災組織等のリーダーに声掛けする予定です。	総務課
9	一人暮らし・障害者等困難をかえた人々について	コロナ禍の中で、外出を避けている人々が多く、今まで以上に地域の生活状況が把握しづらくなっている。高齢あんしん課が押さえている避難行動要支援者以上に多くの人々が、生活の多様な面で困難をかかえている。可能な限り、町で押さえている情報を自治会（自主防災組織）と共有を。	各町内会・自治会と共有している避難行動要支援者名簿掲載者以外に地域の見守り活動の中で支援を必要とする人がいた場合は、これからも関係機関において情報共有を図り対応していきたい。	町民福祉課 高齢あんしん課

令和3年度まちづくり懇話会 事前意見回答一覧

令和3年10月31日時点
分野：産業団体（農業者）

テーマ：コロナ禍における現状と課題、今後の対応について

No.	題名	意見内容	回答内容	担当課
1	米価低迷による農家経営難について	米は豊作で高品質であったが、コロナ禍による米価低迷により、大きく収入減となった。又、早出し馬鈴薯も同様に安値や、干ばつによる低収量で農家経営は厳しい一年となった。 現行政策の拡充並びに継続的な支援をお願いします。	コロナ禍の中、外食産業の需要減少などの影響を受け、米価が下落傾向にあり、令和3年産米の概算金にあつては、1俵あたり2,000円以上減額するとの報道が先ごろあつたところであります。また、早出し馬鈴薯についても、7月の少雨・日照過多の影響により、収量・単価ともに平年より減少しているとの報告も受けております。 このように本町の農業を取り巻く環境は厳しさを増しているとの認識のもと、今後において、必要な支援の在り方について検討してまいります。	産業振興課